



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月13日

上場会社名 黒田精工株式会社 上場取引所 東
コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 黒田 浩史
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 荻窪 康裕 TEL 044-555-3800
定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	17,284	△6.6	311	△46.6	419	△50.4	172	△65.4
2024年3月期	18,504	△18.7	583	△54.6	844	△44.9	498	△45.0

（注）包括利益 2025年3月期 43百万円（△96.3％） 2024年3月期 1,176百万円（12.2％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年3月期	30.23	—	1.5	1.6	1.8
2024年3月期	87.51	—	4.5	3.3	3.2

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 △15百万円 2024年3月期 0百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	26,159	11,582	43.5	1,993.22
2024年3月期	25,884	11,697	44.5	2,019.39

（参考）自己資本 2025年3月期 11,385百万円 2024年3月期 11,508百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,226	△1,643	468	3,290
2024年3月期	427	△1,311	214	3,233

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当 率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年3月期	—	—	—	35.00	35.00	199	40.0	1.8
2025年3月期	—	—	—	20.00	20.00	114	66.2	1.0
2026年3月期（予想）	—	10.00	—	20.00	30.00		55.2	

（注）2026年3月期 第2四半期末配当金予想の内訳 創業100周年記念配当金 10円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	9,900	12.7	210	△48.3	130	△57.8	60	△71.3	10.50
通期	20,700	19.8	700	124.7	500	19.2	310	79.6	54.30

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	5,719,934株	2024年3月期	5,706,942株
2025年3月期	7,750株	2024年3月期	7,710株
2025年3月期	5,708,954株	2024年3月期	5,695,800株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	15,256	△7.8	425	△56.5	539	△57.5	421	18.9
2024年3月期	16,538	△19.4	977	△39.6	1,269	△33.3	354	△73.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	73.74	—
2024年3月期	62.18	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	25,132	10,985	43.7	1,923.09
2024年3月期	24,644	10,948	44.4	1,921.02

(参考) 自己資本 2025年3月期 10,985百万円 2024年3月期 10,948百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、(添付資料)3ページ「経営成績の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

・当社は、2025年6月16日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	16
(1) 役員の異動	16
(2) その他	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大により緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国の政策動向や中国経済の先行き懸念、継続的な物価上昇、地政学リスクの高まりなど、先行き不透明な状況で推移しました。

こうした状況下、当社グループの受注高は、世界的EVシフトの減速の影響を受けた一方で、駆動システム製品及び家電用モーターコア等の増加があったことから18,239百万円（前期比974百万円、5.6%増）と微増となりましたが、期待していたほどの回復とはなりませんでした。売上高については、駆動システム製品及び車載向け金型やモーターコアの減少等により17,284百万円（前期比1,220百万円、6.6%減）となりました。

利益面に関しては、売上高の減少を受け、経費削減に取り組みましたが連結営業利益は311百万円（前期比271百万円、46.6%減）となりました。経常利益は前期から為替差益が大きく縮小したことから、車載用モーターコアの顧客からの発注減少に伴う受取補償金及び新工場建設に伴う補助金等の営業外収益があったものの419百万円（前期比425百万円、50.4%減）と大きく減少、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、172百万円（前期比325百万円、65.4%減）となりました。

なお、下記セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

○ 駆動システム

当セグメントでは、当連結会計年度後半から本格的な回復を予想していた半導体・液晶関連装置市場向け商品の受注回復ペースは予想よりも緩やかで受注高は6,339百万円（前期比689百万円、12.2%増）に留まりました。売上高については、前期に比べ期初の受注残が少なかった影響を受けた黒田精工単体及び経済の減速の影響を受けた中国子会社が減収となり、6,371百万円（前期比340百万円、5.1%減）となりました。

利益面では、ドイツ子会社が前期よりは縮小したとは言え赤字が残ってしまったことに加え、利益率が高い研削ボールねじの売上高減少が影響し、営業損失125百万円（前期は営業損失91百万円）となりました。

○ 金型システム

当セグメントでは、家電用モーターコア等が堅調に推移したものの、EVシフトの減速に伴い車載用モーターコア金型のリピート受注が減少したことに加え車載用モーターコアの主要ユーザーの生産調整が継続しており、受注高は8,459百万円（前期比280百万円、3.4%増）に留まりました。売上高は、受注高と同様、家電用モーターコアの売上が増加した一方、車載用モーターコアの減少等により7,567百万円（前期比732百万円、8.8%減）となりました。

利益面においては、売上高の減少及び固定費の増加により、営業利益は580百万円（前期比184百万円、24.1%減）となりました。

○ 機工・計測システム

当セグメントでは、測定システムの受注増があった一方で要素機器製品の受注減少及びコンプレッサー輸入販売事業からの撤退の影響を受け、受注高は3,457百万円（前期比22百万円、0.7%増）となりました。売上高については、工作機械において当年度の売上に寄与する案件が少なかったことやコンプレッサー輸入販売事業からの撤退等の影響により、売上高は3,361百万円（前期比165百万円、4.7%減）、営業損失は103百万円（前期は営業損失54百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は26,159百万円となり、前連結会計年度末と比較して275百万円増加しました。これは主に棚卸資産の減少等により流動資産が529百万円減少した一方、有形固定資産の増加等により固定資産が804百万円増加したことによるものです。

負債合計額は14,577百万円となり、前連結会計年度末と比較して390百万円増加しました。これは主に短期借入金の増加等により流動負債が285百万円、長期借入金の増加等により固定負債が104百万円増加したことによるものです。

また、当連結会計年度末の純資産は11,582百万円となり、前連結会計年度末と比較して115百万円減少しました。これは主に資本剰余金の増加等により株主資本合計が4百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金の減少等によりその他の包括利益累計額合計が128百万円減少したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に対し57百万円増の3,290百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は1,226百万円（前年同期は427百万円の増加）となりました。これは仕入債務の減少860百万円、法人税等の支払380百万円等により資金が減少した一方、減価償却費1,009百万円、棚卸資産の減少411百万円等により資金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は1,643百万円（前年同期は1,311百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産等の取得1,655百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は468百万円（前年同期は214百万円の増加）となりました。これは主に長期借入れによる収入1,430百万円等により資金が増加した一方、長期借入金の返済1,149百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	46.4	43.6	41.4	44.5	43.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	55.3	53.6	35.8	30.3	21.6
債務償還年数 (年)	8.5	1.8	4.0	15.3	6.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	10.1	37.2	20.0	5.6	10.4

(注) 自己資本比率 : 自己資本/総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産
 債務償還年数 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利息の支払額

※各指標の算出は、連結ベースの財務数値によっております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算出しております。

(4) 今後の見通し

金型セグメントにおいては、堅調に推移している家電用モーターコアに加え、車載用モーターコアの主要ユーザーの生産回復を見込んで売上高を伸ばす一方、モーターコア生産の一部を自社内から提携先企業に移管すること、相対的に利益率が低い提携先企業へのモーターコア製造設備の売上が増加することから、利益面での伸びは抑えられる見込みです。また、駆動システムおよび機工・計測システムについては市況の緩やかな回復を想定するとともに、営業力強化、商品ラインナップの拡充、原価並びに経費削減を通して黒字転換を図る計画です。結果として、次期連結業績は、売上高20,700百万円、営業利益700百万円、経常利益500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益310百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の配当政策は、企業体質強化のための内部留保の充実を勘案しつつ、業績に裏付けられた安定的な配当を継続して行うことを基本方針としており、収益状況、経営環境を勘案し、都度適切な配当額を決定したいと考えております。

当期の剰余金の配当支払いにつきましては、従来予想どおり1株当たり20円00銭の期末配当を予定しております。

また次期につきましては、下記の配当を予定しております。

① 普通配当

2026年3月期の期末配当につきましては、1株当たり20円00銭を予定しております。

② 創業100周年記念配当

当社は本年創業100周年を迎えました。つきましては、株主の皆様へ感謝の意を表するため、2025年9月30日を基準日とする1株当たり10円00銭の記念配当の実施を予定いたします。

記念配当の詳細につきましては本日の開示資料「2026年3月期の配当予想（創業100周年記念配当）に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び国内の同業他社との比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,256,400	3,290,414
受取手形	113,744	72,158
電子記録債権	245,855	317,636
売掛金	4,353,991	4,094,350
商品及び製品	1,291,178	1,351,777
仕掛品	2,369,161	2,294,925
原材料及び貯蔵品	1,300,008	930,906
その他	658,637	707,682
貸倒引当金	△5,115	△5,622
流動資産合計	13,583,862	13,054,229
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,106,735	3,054,778
機械装置及び運搬具（純額）	1,772,777	1,673,666
土地	1,869,755	1,869,755
リース資産（純額）	1,125,115	1,218,341
建設仮勘定	286,195	1,222,700
その他（純額）	232,756	295,952
有形固定資産合計	8,393,336	9,335,195
無形固定資産		
その他	170,911	167,828
無形固定資産合計	170,911	167,828
投資その他の資産		
投資有価証券	2,639,394	2,367,790
繰延税金資産	921,726	981,358
その他	177,036	254,956
貸倒引当金	△1,750	△1,778
投資その他の資産合計	3,736,407	3,602,326
固定資産合計	12,300,656	13,105,350
資産合計	25,884,519	26,159,580

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,011,275	1,103,929
電子記録債務	2,423,054	1,466,784
短期借入金	2,665,928	3,418,107
リース債務	214,917	269,483
未払法人税等	180,499	47,744
賞与引当金	313,102	305,487
受注損失引当金	545	6,742
資産除去債務	42,324	42,324
その他	1,332,361	1,809,349
流動負債合計	8,184,010	8,469,953
固定負債		
長期借入金	2,747,016	2,868,909
リース債務	953,752	995,822
再評価に係る繰延税金負債	358,749	369,190
役員退職慰労引当金	27,353	29,817
退職給付に係る負債	1,438,453	1,421,866
その他	477,808	421,730
固定負債合計	6,003,134	6,107,337
負債合計	14,187,144	14,577,290
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,930,940	1,941,619
資本剰余金	1,535,753	1,556,729
利益剰余金	5,324,872	5,297,988
自己株式	△9,275	△9,324
株主資本合計	8,782,290	8,787,013
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,285,737	1,090,025
土地再評価差額金	814,401	803,960
為替換算調整勘定	571,460	648,626
退職給付に係る調整累計額	55,092	56,031
その他の包括利益累計額合計	2,726,691	2,598,643
非支配株主持分	188,392	196,632
純資産合計	11,697,374	11,582,289
負債純資産合計	25,884,519	26,159,580

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	18,504,199	17,284,135
売上原価	14,066,958	13,187,051
売上総利益	4,437,241	4,097,083
販売費及び一般管理費	3,854,006	3,785,488
営業利益	583,235	311,595
営業外収益		
受取配当金	55,777	69,979
為替差益	204,494	26,732
持分法による投資利益	242	—
設備賃貸料	38,303	36,546
スクラップ売却益	30,258	35,180
受取補償金	101,244	140,100
補助金収入	11,682	68,511
その他	77,510	68,133
営業外収益合計	519,512	445,185
営業外費用		
支払利息	84,935	112,299
持分法による投資損失	—	15,190
クレーム対策関連費用	44,993	14,466
シンジケートローン手数料	2,579	34,593
賃貸設備原価	16,896	15,930
補償金原価	53,940	76,217
その他	54,702	68,704
営業外費用合計	258,047	337,402
経常利益	844,701	419,377
特別利益		
固定資産売却益	3,897	15
投資有価証券売却益	50,827	106,253
特別利益合計	54,725	106,269
特別損失		
固定資産売却損	—	13
固定資産除却損	36,200	103,771
減損損失	3,912	—
投資有価証券評価損	—	4,678
のれん減損損失	721,942	—
事業撤退損	18,663	15,000
特別損失合計	780,719	123,464
税金等調整前当期純利益	118,707	402,182
法人税、住民税及び事業税	318,647	245,696
法人税等調整額	△671,435	△3,385
法人税等合計	△352,787	242,311
当期純利益	471,494	159,870
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△26,950	△12,718
親会社株主に帰属する当期純利益	498,444	172,589

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	471,494	159,870
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	620,818	△195,712
土地再評価差額金	—	△10,441
為替換算調整勘定	39,426	89,250
退職給付に係る調整額	44,439	939
その他の包括利益合計	704,684	△115,963
包括利益	1,176,178	43,907
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,200,433	44,540
非支配株主に係る包括利益	△24,254	△633

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,920,737	1,525,563	5,053,846	△9,225	8,490,921
当期変動額					
新株の発行	10,203	10,189			20,392
剰余金の配当			△227,418		△227,418
親会社株主に帰属する 当期純利益			498,444		498,444
自己株式の取得				△50	△50
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	10,203	10,189	271,026	△50	291,368
当期末残高	1,930,940	1,535,753	5,324,872	△9,275	8,782,290

	その他の包括利益累計額					非支配株 主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	664,919	814,401	534,730	10,652	2,024,703	214,671	10,730,296
当期変動額							
新株の発行							20,392
剰余金の配当							△227,418
親会社株主に帰属する 当期純利益							498,444
自己株式の取得							△50
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動							—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	620,818	—	36,730	44,439	701,988	△26,279	675,709
当期変動額合計	620,818	—	36,730	44,439	701,988	△26,279	967,077
当期末残高	1,285,737	814,401	571,460	55,092	2,726,691	188,392	11,697,374

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,930,940	1,535,753	5,324,872	△9,275	8,782,290
当期変動額					
新株の発行	10,679	10,666			21,345
剰余金の配当			△199,473		△199,473
親会社株主に帰属する 当期純利益			172,589		172,589
自己株式の取得				△48	△48
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		10,310			10,310
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	10,679	20,976	△26,884	△48	4,723
当期末残高	1,941,619	1,556,729	5,297,988	△9,324	8,787,013

	その他の包括利益累計額					非支配株 主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	1,285,737	814,401	571,460	55,092	2,726,691	188,392	11,697,374
当期変動額							
新株の発行							21,345
剰余金の配当							△199,473
親会社株主に帰属する 当期純利益							172,589
自己株式の取得							△48
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動							10,310
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△195,712	△10,441	77,165	939	△128,048	8,240	△119,808
当期変動額合計	△195,712	△10,441	77,165	939	△128,048	8,240	△115,084
当期末残高	1,090,025	803,960	648,626	56,031	2,598,643	196,632	11,582,289

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	118,707	402,182
減価償却費	922,032	1,009,444
のれん償却額	82,507	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,029	567
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,934	△7,572
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△371	2,464
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	37,886	△15,215
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△160	6,196
受取利息及び受取配当金	△76,254	△72,182
支払利息	84,935	112,299
持分法による投資損益 (△は益)	△242	15,190
固定資産売却損益 (△は益)	△3,897	△2
固定資産除却損	36,200	103,771
投資有価証券売却損益 (△は益)	△50,827	△106,253
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	4,678
減損損失	3,912	—
のれん減損損失	721,942	—
売上債権の増減額 (△は増加)	50,599	209,884
棚卸資産の増減額 (△は増加)	152,664	411,911
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,512,499	△860,037
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	395,967	36,567
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	106,848	457,677
その他	△35,606	△49,055
小計	1,013,382	1,662,517
利息及び配当金の受取額	76,823	62,713
利息の支払額	△76,208	△117,859
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△586,172	△380,866
営業活動によるキャッシュ・フロー	427,824	1,226,505
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△23,000	△4,000
定期預金の払戻による収入	53,000	27,000
投資有価証券の取得による支出	△872	△895
投資有価証券の売却による収入	63,627	120,749
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,396,180	△1,655,601
有形及び無形固定資産の売却による収入	3,985	16
持分法適用関連会社株式の取得による支出	—	△80,000
その他	△11,658	△50,737
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,311,097	△1,643,468
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	600,000
長期借入れによる収入	1,815,624	1,430,000
長期借入金の返済による支出	△1,202,478	△1,149,664
リース債務の返済による支出	△198,172	△245,790
セール・アンド・リースバックによる収入	29,200	13,945
配当金の支払額	△227,418	△199,473
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△4,647
非支配株主からの払込みによる収入	—	23,831
その他	△2,075	△48
財務活動によるキャッシュ・フロー	214,678	468,153
現金及び現金同等物に係る換算差額	△58,398	5,824
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△726,993	57,014
現金及び現金同等物の期首残高	3,960,393	3,233,400
現金及び現金同等物の期末残高	3,233,400	3,290,414

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が経営資源の配分の決定及び業績評価をするために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に市場、製品及びサービスの性質を総合的に勘案し事業セグメントを決定しており、「駆動システム」、「金型システム」、「機工・計測システム」の3つを報告セグメントとしております。

各セグメントの主な製品・サービスは次のとおりであります。

「駆動システム」

精密研削ボールねじ、転造ボールねじ、ボールねじアクチュエータ、XYステージ、ガイド、ギア等

「金型システム」

積層精密プレス型、精密金属プレス商品、モーターコア等

「機工・計測システム」

保持工具、ゲージ、平面研削盤、超精密鏡面研磨装置、超精密表面形状測定装置等

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は営業損失ベースでの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,705,873	8,300,189	3,498,136	18,504,199	—	18,504,199
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,088	—	29,222	35,311	△35,311	—
計	6,711,962	8,300,189	3,527,359	18,539,511	△35,311	18,504,199
セグメント利益又は損失(△)	△91,461	765,335	△54,367	619,506	△36,270	583,235

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△36,270千円は、セグメント間取引消去△1,582千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△34,688千円であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,358,361	7,567,300	3,358,473	17,284,135	—	17,284,135
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,577	—	3,397	16,975	△16,975	—
計	6,371,939	7,567,300	3,361,870	17,301,110	△16,975	17,284,135
セグメント利益又は損失(△)	△125,477	580,971	△103,008	352,486	△40,891	311,595

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△40,891千円は、セグメント間取引消去△3,192千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△37,698千円であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

日本	中国 (香港含む)	シンガ ポール	その他 アジア	アメリカ 合衆国	メキシコ	ヨーロッパ	その他	合計
7,718,010	2,228,958	1,160,914	565,817	2,169,819	3,544,615	1,107,376	8,687	18,504,199

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

日本	中国 (香港含む)	シンガ ポール	その他 アジア	アメリカ 合衆国	メキシコ	ヨーロッパ	その他	合計
7,159,008	2,070,407	1,768,990	821,252	1,875,494	1,635,399	1,915,683	37,898	17,284,135

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

3 各区分に属する主な国又は地域

その他アジア ……韓国・台湾・マレーシア・フィリピン

ヨーロッパ ……英国・ドイツ・イタリア・オランダ

その他の地域 ……カナダ・ブラジル・イスラエル

(表示方法の変更)

前連結会計年度において「その他アジア」に含めておりました「シンガポール」における売上高は、金額的重要性が増したため独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の「2. 地域ごとの情報 (1) 売上高」の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度において、「その他アジア」に表示していた1,726,731千円は、「シンガポール」1,160,914千円、「その他アジア」565,817千円として組み替えております。

(2) 有形固定資産

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

日本	アジア	欧米	合計
7,731,610	400,852	260,873	8,393,336

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

日本	アジア	欧米	合計
8,497,590	538,328	299,276	9,335,195

3. 主要な顧客ごとの情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
EUROTRACIATURA MEXICO S.A.	3,540,553	金型システム

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	駆動システム	金型システム	機工・計測システム	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	3,912	3,912
のれん減損損失	721,942	—	—	—	721,942

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	駆動システム	金型システム	機工・計測システム	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	—	—
のれん減損損失	—	—	—	—	—

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	駆動システム	金型システム	機工・計測システム	全社・消去	合計
当期償却額	82,507	—	—	—	82,507
当期末残高	—	—	—	—	—

(注) 駆動システムにおいて、のれん減損損失721,942千円を計上しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	駆動システム	金型システム	機工・計測システム	全社・消去	合計
当期償却額	—	—	—	—	—
当期末残高	—	—	—	—	—

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	2,019.39円	1,993.22円
1株当たり当期純利益金額	87.51円	30.23円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	11,697,374	11,582,289
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	188,392	196,632
(うち非支配株主持分(千円))	(188,392)	(196,632)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	11,508,982	11,385,657
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	5,699,232	5,712,184

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	498,444	172,589
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(千円)	498,444	172,589
期中平均株式数(株)	5,695,800	5,708,954

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動

役員の異動については、決定次第速やかに開示いたします。

(2) その他

該当事項はありません。